

いか釣り漁業 公表用実技試験問題（専門級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着（3分）

ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

（使用機材） 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（10分）

①かえる又結び ②巻結び ③もやい結び ④バックスプライス

（使用機材） 長さ2m、中程度の太さのロープ数本

(2) 漁具の製作（5分）

①底錘に道糸を結ぶ ②いか角の上下に道糸を結ぶ

③①～②で製作した漁具に撚り戻しを結ぶ

（使用機材） 錘、いか角、撚り戻し、道糸、ハサミ

(3) テグスの判別（2分）

用意されたテグス10本の使用可否を判別する。

（使用機材） 大日本水産会が用意

3. 漁具・漁労機械の操作

(1) 自動いか釣り機の運転（5分）

水面及び到達深度を設定し、いか釣り機を運転し漁具を2回上下させる。

（使用機材） 自動いか釣り機1台

4. 漁獲物の処理

(1) いかの選別（5分）

いかの写真30枚を見て、指示されたサイズ（大、中、小）を選別する。

（使用機材） 大日本水産会が用意

(2) 漁獲物の仕立て（5分）

いかを魚箱に並べる。

（使用機材） 魚箱1箱分のいか、魚箱1個

以上